



2026
5
No.433

LITE

特集

糖尿病市民公開講座に参加して

糖尿病市民公開講座に参加して	P2
技師募集案内	P4
編集後記	P7

「糖尿病市民公開講座に参加して」

伊勢赤十字病院 臨床検査課 向井優真

今回、第16回糖尿病市民公開講座にスタッフとして参加させていただきました。

自分は血圧測定を担当し、来場された方々と少しお話を交えて測定させていただきました。皆様ご自宅で血圧測定を日常的にされていたり、病院での検査結果を覚えていたり自分のデータを理解しており、「血圧普段より高いからおかしいな」とか「緊張しとるんかな」といった感じにご自身で判断できるような方が多くいらっしゃって驚きました。

また、糖尿病と診断されたことのない方や若い世代の方、糖尿病の方のご家族など色々な方々が来られており、糖尿病にならないように意識の高い方が多いこと、家族として一緒に糖尿病の知識を付けようとしている方がいることが素晴らしいことだなと感じました。

このような機会に参加することがあまりなかったので良い経験を得られてありがたかったです。また次の機会があれば参加したいと思います。



三重県臨床検査技師会リンク

<https://lin.ee/mLMIImXL>



ぜひ、ご登録をよろしくお願ひいたします

写真のご協力

会報みえでは、ふがまるちゃんの写真を使用させていただいております。



技師募集案内

企 業 名：株式会社ビー・エム・エル BML 三重
所 在 地：〒514-0831 津市本町 29-16
職 種：分離ラボにおける臨床検査のラボ管理者を募集
臨床検査技師 または 衛生検査技師（準社員）
業 務 内 容：検体の血清分離及び仕分け管理
ラボ責任者としての業務(事務作業や電話対応等)
※検査業務は行いません
シフト制（14:30～23:00等）となっております。
詳しくはお問い合わせください。
応 募 書 類：履歴書・職務経歴書
問い合わせ先：049-232-0125（採用課：石田）
書 類 提 出 先：下記いずれの場合も 人事部 採用担当 まで
【e-mailの場合】jinji@bml.co.jp
【郵送の場合】〒350-1101 埼玉県川越市市場 1361-1 株式会社ビー・エム・エル

施 設 名：藤田医科大学七栗記念病院
職 種：臨床検査技師
募 集：正規職員1名（パート要相談）
業 務 内 容：採血、検体検査、生理検査業務
勤 務 時 間：平日 8：45～17：00、7：30～15：45／土曜日 8：45～12：30
問い合わせ先：藤田医科大学七栗記念病院
【担当者】 総務課 西岡【TEL】 059-252-3004

企 業 名：株式会社ココロミル【WEBサイト】<https://kokoromil.com/>
職 種：臨床検査技師（正社員）
募 集 人 数：業務拡大により複数名採用予定
業 務 内 容：ホルター解析／フルリモートで夜勤や休日出勤はありません
応 募 方 法：下記応募フォームからお願いします
https://docs.google.com/forms/d/e/1FAIpQLSeNRv9A54m2jU-fS_1ukZyadPK884b2di4zZhcY2Is8h-tHLg/viewform
そ の 他 条 件：直近5年でホルター解析を100検査（目安）
問い合わせ先：【担当者】奥野 【mail】info@kokoromil.com

施設名：フェニックス健診クリニック

職種：臨床検査技師

募集：1名（正規職員）

応募書類：履歴書（写真貼付）

その他条件：エコー業務ができる方。勤務時間・業務内容等はお問い合わせください。

問い合わせ先：〒514-0016 津市乙部4番10号

（書類提出先） ヤナセメディケアグループ本部事務所

【担当者】 村内・中辻【TEL】 059-213-5331

施設名：武内病院

職種：臨床検査技師

募集：2名（正職員・パート職員）

応募書類：履歴書（写真添付）、資格免許証の写し

業務内容：生理検査・検体検査 全般

その他条件：詳細は当院ホームページをご覧ください。

問い合わせ先：〒514-0057 津市一色215番地1

（書類提出先） 武内病院 検査部

【担当者】 森【TEL】 059-226-1111

施設名：伊勢赤十字病院

職種：臨床検査技師

募集：2名（臨時職員）

応募書類：履歴書（当院ホームページで規定のもの）、卒業証明書、
成績証明書、免許状の写し

その他条件：勤務時間・応募方法等は当院ホームページをご覧ください。

問い合わせ先：〒516-8512 伊勢市船江1丁目471番2

（書類提出先） 伊勢赤十字病院

【担当者】 人事課 山本【TEL】 0596-65-6776

三臨技事務局からのお知らせ

退会、施設の異動、施設連絡責任者の変更、転入、転出による技師会の変更、転居による住所変更など、現在のデータに変更がある場合、日臨技の「会員専用ページ」にて変更、もしくは三臨技事務所までご連絡下さい。宛先が不明な場合、送付物が届かなくなります。

求人案内の掲載期間は3か月とさせていただきます。継続して求人案内が必要な際は、継続希望のご連絡をお願いします。また、求人内容の変更・掲載取下げ等がある際も事務所までご連絡ください。

同じ旋律、あの頃と今の物語 *ネタバレあり

2026年4月25日、土曜日。

旧日本ガイシホール —現在の“クロコくんホール”にて、Mr.Children のライブに参加した。

まさに“Saturday”。

今回のツアー“Saturday in the park”というタイトルと、この日この場所が重なったことに、どこか運命的なものさえ感じた。

アルバム「産声」を軸にしたステージは、公園で過ごすような穏やかで自由な空気に包まれていた。

それでいて、決して緩いわけではない。音も演出も、極めて研ぎ澄まされている。

360度回転するステージは、今回の象徴だった。

どの位置にいても“正面”となるその構造は、観客一人ひとりに音楽を届けようとする強い意思を感じさせる。

長年第一線で走り続けてきた彼らが、なお新しい表現に挑み続けている。その進化を目の当たりにした。

ライブを通して浮かび上がってきたのは、「時間」と「命」というテーマだった。

「産声」という言葉に込められた、“始まり”と“命のリレー”。

同じ曲を聴いているはずなのに、昔とは受け取り方が違う。

かつては恋愛の歌として心に残っていたフレーズが、今では家族や人生そのものと重なってくる。

それは曲が変わったのではなく、自分の環境や立場が変わったからだ。

会場を見渡せば、同じように時を重ねてきた人たちがいる。それぞれの人生を抱えながら、同じ旋律を共有している。同じ旋律、あの頃と今の物語。その言葉が、この空間すべてを表していた。

そして最後に演奏された「家族」。

それは単なるエンディングではなく、「産声」から続いてきた命の流れが、ひとつの形として結ばれる瞬間だった。

“Saturday in the park”

それは特別な非日常ではなく、日常の延長線にある、やさしく開かれた時間。

だからこそ、この体験はより深く心に残る。

次は、この景色を子どもと一緒に見てみたい。

同じ曲でも、感じ方はきっと違う。けれど、その違いこそが「命のリレー」なのだと思う。

音楽は変わらない。だが、それを受け取る私たちは、変わり続けていく。

そのすべてを包み込むように、歌はこれからも鳴り続ける。



編集人 柿本 将秀

発行人 宇城 研悟

発行所 〒514-0001

三重県津市江戸橋 1 丁目 113

K T Gレジデンス江戸橋 1-D

一般社団法人三重県臨床検査技師会

TEL・FAX 059-231-1818

mail : info@3ringi.or.jp

発行日 : 2026 年 05 月 01 日